R7.4.21

令和7年度大田市立長久小学校グランドデザイン

本校のビジョン（展望・見通し）=こうあってほしい子どもの姿

めざす児童像

な なんでも進んで学ぶ子

が がまん根気強くやりぬく子

ひ ひとと支えあう子

さ さわやかな笑顔の元気な子

学校教育目標

人間尊重の精神を基底にし、心豊かで　創意と　活力にあふれた　子どもの育成
～ 支え合い　伝え合い　認め合い～

学級目標・児童会目標～児童自らのめあて

考え自ら動く子ども

楽しくわかる学習、基礎学力の定着を図り表現力を磨く学習づくり

- ○授業公開を通した研修の実施
- ○授業と連動させた家庭学習の習慣化
- ○日常的に ICT を活用した授業実践
- ○学力調査等を活用した、授業改善
- ○授業のユニバーサルデザインを推進
- ○地域と連携・協働したふるさと教育の推進
- ○学校図書館を活用した情報活用能力の育成
- ○児童のやる気を育む学習環境整備

やりぬく子ども

ねばり強く取り組む生活態度づくり

- ○「くらしのやくそく」の自己課題化を図る
- ○勤労生産活動、当番活動、儀式的行事等に向かう態度の育成
- ○目標やめあてのスモールステップ化と振り返りによる評価
- ○職員の声掛け、児童集団の支え合いと評価の場づくり

心豊かな子ども

互いに感じあえる豊かな心づくり

- ○安心して学べる、活動できる集団づくり
- ○行事・活動のねらいの自己目標化を促す
- ○他者の意見や思いを受け止め合い、尊重できる場づくり
- ○「理解学習」の充実
- ○「長久小いじめ防止基本法」の確実な実践
- ○課題の背景を探る職員のチーム体制の取組を推進
- ○「ふるまい向上」礼儀正しい挨拶やふるまいの実践

活力のある子ども

たくましく生きるための健康と基礎体力づくり

- ○「いきいきファイル」を活用して生活習慣の向上の意識づけ
- ○チャレンジを恐れず、取組を振り返る活動の積み重ね
- ○時間を見て自ら行動できるように促す
- ○挨拶の『語先後礼』を定着、基礎的な生活習慣の確立
- ○「長久小ストレッチ」を朝活動で実践
- ○安心して生活・学習できる安全な環境の整備

今年度の重点 「チャレンジ　振り返り、友だちとかかわりながらみんなで高め合おうとする」

本校職員のミッション（使命）

子ども一人一人の自己実現を見守り寄り添い支援する
　○学習指導　　○ソーシャルスキルを身に付けさせる　　○レジリエンスをいざなう
将来、様々なコミュニティに出入りしながら幸せな人生を送る社会人になれることをめざす

授業を楽しく、授業で学力を育てる、GIGA 構想の推進
　○学ぶ意欲と基礎学力の定着　○思考力・表現力の育成
　○ティチャー、ファシリテーター、ジェネレーター

集団の中で生活力を育てる
　○学習集団　　○学級集団　　○全校集団

働きがいのある職場づくりに努める（働き方改革の推進）
　○プチ改革　○うるおいプラス　○おたがいさま

家庭や地域との信頼関係づくりに努める
　○地域の中の学校　○傾聴　○情報発信・情報共有

◎トライ＆レジリエンス　　プチ振り返りとひらめきを活かす

職員信条

- ○「その時にできる精一杯で、まず動こう。」（気づいたことから声をかけあって、先を見通すゆとりも）
- ○「明るくて笑顔のあふれる職場にしよう」（職員室を子どもの話題でいっぱいにしよう）
- ○「悩む前に、心の気づきに素直に」（「もう‥」「困った」と言おう）
- ○「子どもの声が聴こえる感性を高めよう」（声なき声，訴えを感じ取れるように）
- ○「互いの実践を出し合い，取り入れよう」（真似る）
- ○「あれ？ と思ったら声をあげよう」（改良点，疑問点はみんなで取り組もう）
- ○「噂を鵜呑みにしない人を否定的にみない」
- ○「事務のスケジュール化,迅速化，正確化，文書管理の徹底を図ろう」

研修により知見を磨き　人権・同和教育・生徒指導・特別支援教育の充実を図る

地　域　・　保　護　者　と　の　協　働